



# 地域を 守る 消防団

仕事を持ちながらも「わがまちを守る」との強い意志から、災害に立ち向かう消防団員の皆さん。そんな地域の安全・安心を担う消防団の活動を紹介します。

問(市)消防本部 総務課  
☎89-0170

## 消防団とは？

消防団は各市町村に設置される非常備の消防組織です。消防団員は消防本部や消防署の職員とは違い、普段は自営業や会社員など、それぞれの仕事に就きながら、災害時には自宅や職場から現場に駆けつけ、消防活動を行う非常勤特別職の地方公務員です。  
三木市消防団には、現在1,321名の消防団員が在籍しています。

## 消防団の主な活動

### ●現場活動

火災が発生すると直ちに現場に向かいます。また、火災以外にも台風や集中豪雨、地震等の大規模な自然災害にも出動し、消防活動に従事します。



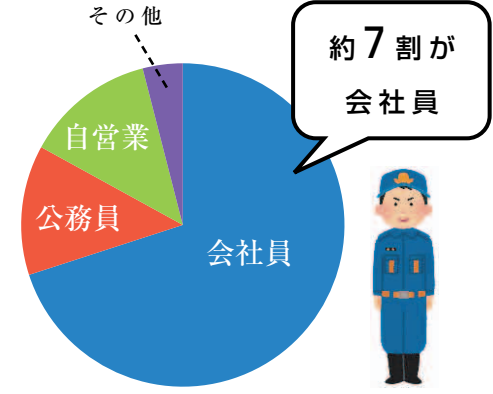
### ●消防操法

士気の向上・命令系統の確立・消火技術の取得・団員間の連携強化などを身につける訓練で、2年に1回大会が開催され、各地区の代表チームが熱戦を繰り広げます。



20歳～69歳  
の方が活躍

平均年齢  
39.1歳



### ●年末火災特別警戒

年末は生活の忙しさや火気の使用が増え、火災発生危険性が高くなることから、毎年12月29日・30日は消防団員が出動し、火災警戒を行っています。



## 女性消防団員も活躍

平成24年度から女性消防団員(愛称…みつきいファイヤー)を任用しています。  
応急手当の知識や技術を習得し、災害時の救護活動について普及・啓発を行うなど地域に密着した活動に取り組んでいます。

また、各種イベントで防火・防災についてのPRや消防団行事の運営支援など、女性の視点を生かした、きめ細やかな活動を行っています。



## 地域で支える消防団活動

### ●消防団協力事業所

「仕事が忙しい」や「欠勤扱い、職場の理解が得られない」などで災害時に出勤できない団員が多くいます。消防団活動の環境整備には、事業所の理解と協力が必要です。

そのため、市では従業員が勤務中に消防団活動が行えるよう、積極的に配慮し、防災に対して地域社会に貢献している事業所に表示証を交付しています。



### ●企業連携消防団を発足

消防団に在籍している約7割が会社員であり、平日の昼間の災害に対して即応できる団員の確保が十分とは言えない状況です。

そのような中、企業が所在する周辺地域内にかつ就業時間中の活動に限定した企業連携消防団を導入しています。4月から三木工場公園地域内で「三木市企業連携消防団」の運用を開始しました。

### ●消防団員応援事業所

地域全体で消防団活動を盛り上げ、地域の活性化につながるため、消防団員が利用する際に特典やサービスを提供していただける飲食店や物品販売店などに「消防団員応援事業所」として登録していただいています。

### 【応援事業所を募集中】

消防団員を応援しているお店として、店舗や事業所のPRやイメージアップなど幅広い地域の活性化につながります。ぜひ、ご登録ください。

